

神戸女子大学

文学部

日本語日本文学科

本学科は、ゆるやかなコース制をとっており、日本文学コース、古典芸能コース、日本語コースから、自分が選んだコースを中心に幅広く学べます。日本語、日本文学を分析することで、社会や人々の考えに対する理解を深めます。外国人に日本語を教える日本語教員も養成しています。文章力や読解力を鍛え、広い視野をもって現代社会を生き抜く力を養います。

英語英米文学科

英語の言語文化を深く理解することは、異なるものへの感受性と寛容を育てます。本学科は、新しい世界への扉を開くという信念のもと、英語学・英語教育コースと英米文学コースを提供しています。英語の能力を鍛え、さらに英米の文学や歴史・文化を深く学ぶことで、異文化理解のための豊かな人間性と技能を培っていきます。

神戸国際教養学科

本学科の特色は、行動力と学問を兼ねそなえた知を育てることです。そのために、海外留学を中心としたオフキャンパスプログラムで、語学研修だけでなく、現地で実地研修を体験します。言語は英語と中国語または韓国語の二か国語を学びます。世界にアプローチするために、社会科学や国際協力関連の講義や演習も充実しています。

史学科

本学科は、日本史、外国史と日本考古学・民俗学の3つのコースから成っており、学びたい分野をより専門的に学べる体制を整えています。史学を学ぶことは過去を明らかにするだけでなく、現代社会のこれからを予測して対応する力を養うことにつながります。資料に基づき歴史上の事実を考証する鋭い考察力と社会情勢を分析する能力を育成します。

教育学科

本学科では、ゆるやかなコース制をとっており、他コースの科目が学べる体制によって、教員あるいは保育士としての幅広い能力を養成します。小学校教育、幼児教育、心理学の3つのコースがあり、乳幼児期から学童期、思春期までの発達過程を見通し、子どもの発達に応じた教育ができる先生を育てます。

健康福祉学部

社会福祉学科

今日の少子高齢社会・格差社会では、高齢者・障がい者・児童・生活困窮者など、さまざまな生活課題をもつ人々たちへの支援が求められています。本学科では、人間尊重と国民の健康と福祉の増進を基本的理念として、誰もが人間らしく生き生きと生活し、自己実現を達成するように地域で支えあい、ともに暮らせるような福祉社会を目指して、世界を見据えて活動できる知性と感性・行動力をもつ専門職を養成しています。そのために、社会福祉士・精神保健福祉士・介護福祉士の国家試験受験資格の取得と合格を支援しています。

健康スポーツ栄養学科

本学科は、栄養士養成の専門教育をベースに、健康づくりに必要な栄養学・スポーツ選手に必要な栄養学と運動指導を学びます。また、世界各国の食の文化や災害時の栄養管理についても学ぶことができます。日々の食生活や運動不足からくる生活習慣病の予防や、子どもから高齢者までスポーツを楽しむ多くの人たちのために「食と栄養」の大切さを国際的な視点で考えていきます。

家政学部

家政学科

本学科では、人びとの生活に関わるさまざまな事象について教育・研究を行っています。衣、食、住、家族、家計、地域、社会システム、生活環境など人の暮らしに関わる家政学の基礎を幅広く学ぶことができるとともに、被服デザイン科学、住空間、生活プロデュースの各コースにおいて専門知識や実践力を高めていきます。また、実験・実習やフィールドワークなどを重視した教育課程により、思考力や創造性を伸ばし、生活関連産業界等で活躍するスペシャリストや家庭科教員など、家庭や地域、地球環境など生活に関わる課題を解決し、これからのより良い生活をプロデュースしていく人材の育成を目指しています。

管理栄養士養成課程

食生活が多様化し、生活習慣病がクローズアップされるなかで、これまでにないほど「食」と「栄養」の分野が社会から注目されています。本課程は、高度な知識と技術をもった「食」と「健康」のエキスパートであり国家資格である「管理栄養士」を養成するために、食品や栄養の基礎から臨床まで幅広い授業を行っています。また、医療や福祉、栄養教育、食品製造など、管理栄養士が働く職場に近い設備・環境を整備しており、必要なスキルを体系的に学ぶことができます。

看護学部

看護学科

本学科では、人々が暮らすさまざまなコミュニティにおいて自らの役割を果たす判断力と実践力を身につけ、地域や社会の保健医療福祉の場において自立して活動できる看護職としての能力を育成します。看護師・保健師・助産師の国家試験受験資格の取得と合格を支援するとともに、子どもの健やかな成長発達を支える養護教諭も育てます。

全学共通教養科目

学部・学科の垣根を越えて全学生が共通に履修できる科目群です。基本的な知識や能力、多様なものの見方、価値観を学ぶことで、学問の基礎をしっかりと築きます。全学共通教養科目は大きく以下のグループに分かれます。

基幹科目

一般教養科目の中で特に本学の特色として教育目標にも掲げ、力を入れている科目群で、大学での全ての学びの基礎中の基礎となる<基礎>、さらには、<女性><地域>の3つの分野から構成されています。

基礎科目

基礎体力、知力、技能を徹底して養うことを目的とした科目で、繰り返しのトレーニングが主体です。

- 1) 語学分野：英語に加えて、ドイツ語、フランス語、中国語、朝鮮語、イタリア語の6言語を学習することができます。それぞれ、各自の力と興味に応じたクラスが提供されています。
- 2) 情報分野：基本技術の確認から、ホームページの作成、CG(立体画像)の技術まで、各自の力に応じて幅広く学習できる環境が提供されています。学内にはパソコン網が張り巡らされています。
- 3) ウェルネス分野：どのような分野を専攻するにせよ、体力は全ての活動の基本です。学内種目に加え、学外種目で基礎体力を鍛えます。

一般科目

幅広い視野や柔軟で豊かな感性を身につけることを目的とした教養科目で、興味に応じて自由にカリキュラムデザインができるよう9つの分野があります。また、各先生方の特色ある研究領域や学際的の分野の科目として「教養総合科目」が提供されています。

演習科目(教養ゼミ)

各学部、学科の先生方の研究や特色ある分野を<演習>形式で学ぶ少人数ゼミです。

資格取得・資格支援科目

日本語教員、図書館司書など、資格取得科目を提供しています。また、キャリアサポートセンターと共同で女性としてのキャリアプランを描く為の科目も提供しています。

海外留学による単位互換科目

アメリカ、ヨーロッパ、アジアなどさまざまな地域の大学との協定に基づく留学プログラムにより、単位が認定されます。

ポーアイ3大学との単位互換科目

ポートアイランドキャンパスでは、健康福祉学部・看護学部で開講される教養科目とは別に、ポーアイ3大学(兵庫医療大学、神戸学院大学、神戸女子短期大学)で開講している科目を受講することができます。いずれも、社会に生きる人間として、また女性として学生一人ひとりが輝く為のペースとなる科目群です。